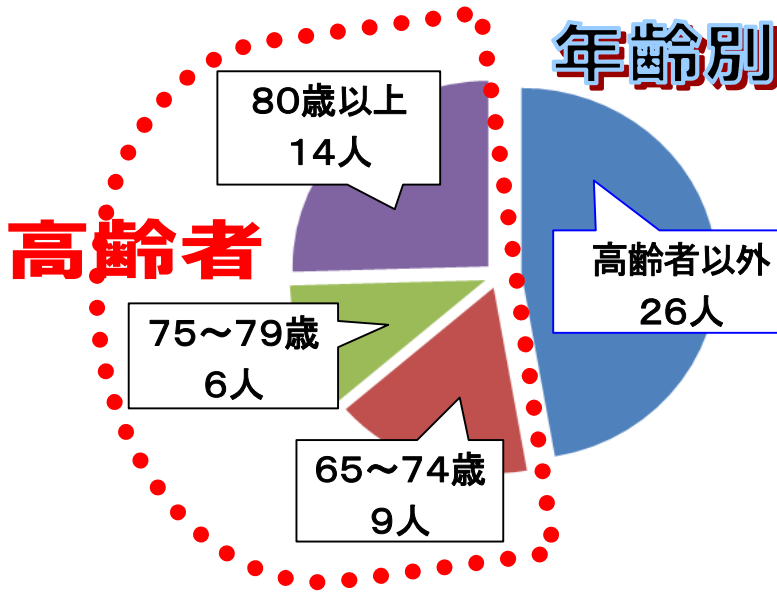




平成29年中

高齢者の交通事故特徴



昨年県内での交通事故死者数は前年比2人増の55人でした。そのうち高齢者は29人と5割を超え、中でも80歳以上の高齢者は14人を占めています。

それでは、高齢者の方がどんな時に交通死亡事故に遭っているのか見てみましょう！



歩行中 死者11人、傷者135人

★80歳以上の死者が多い(7人)

★道路横断中が多い(8人)

★ほとんどが夜間に死亡(8人)

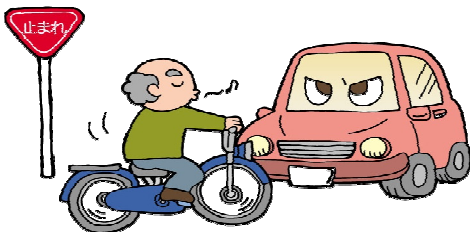


車は急に止まれない！
反射材の活用を！

自転車 死者3人、傷者137人

★何らかの違反がある事故が多い(8割以上)

★運転免許を持っていない人が多い(約7割)

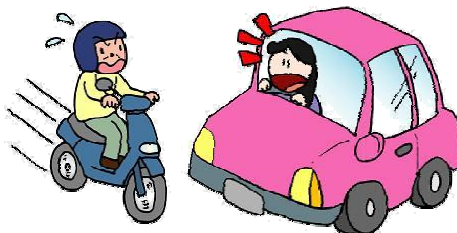


自宅近くで油断しがち！

二輪車 死者5人、傷者63人

★原付運転中の事故が多い(7割以上)

★出会い頭事故による死傷者が約半数



周囲の状況に気を配ることが大事！

自動車 運転中 死者4人、傷者343人 同乗中 死者6人、傷者156人



★高齢ドライバーは、出会い頭事故について、追突事故が多い

★ベルト非着用の死者のうち、シートベルトをしていれば助かった可能性がある人が多い(8割)



全席シートベルトの着用を！

運転に不安を感じたら運転卒業を！

～平成29年中における振り込め詐欺被害状況～

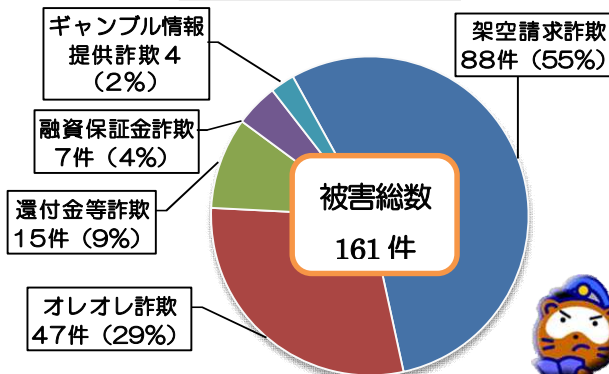
□ 被害件数161件のうち、81件(約50%)が高齢者(65歳以上)！

※ 手口別(全体)では、架空請求詐欺が88件と半分以上を占めており、次にオレオレ詐欺が47件発生しています。

■ 被害総額約4億9,400万円のうち、約3億6,000千円(約73%)が高齢者！

※ 手口別(全体)では、架空請求詐欺が約2億9,400万円、オレオレ詐欺が約1億6,200万円を騙し取られています。

《 手口別被害件数 》



施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

FAX配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、下記にご連絡ください。また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp